

支配株主等に関する事項について

2021 年 5 月 19 日

株式会社 東京証券取引所  
代表取締役社長 山道 裕己 殿

会社名 株式会社ペルセウスプロテオミクス  
代表者の役職氏名 代表取締役社長執行役員 横川 拓哉

当社のその他の関係会社の親会社である富士フィルムホールディングス株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりです。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等  
＜親会社及びその他の関係会社を有する場合の記載例＞

(2021 年 5 月 19 日現在)

| 名称                | 属性           | 議決権所有割合（％） |           |       | 発行する株券が上場されている<br>金融商品取引所等 |
|-------------------|--------------|------------|-----------|-------|----------------------------|
|                   |              | 直接<br>所有分  | 合算<br>対象分 | 計     |                            |
| 富士フィルムホールディングス(株) | その他の関係会社の親会社 | —          | 36.35     | 36.35 | ・株式会社東京証券取引所<br>市場第一部      |
| 富士フィルム(株)         | その他の関係会社     | 35.63      | 0.72      | 36.35 |                            |

2. 親会社等のうち、当社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由  
商号：富士フィルムホールディングス株式会社  
理由：富士フィルムホールディングス株式会社は、富士フィルム株式会社の親会社であり、間接保有ではありますが、当社の発行済株式総数に対する議決権所有割合が 36.35%であるため。
3. 非上場の親会社等に関する決算情報の開示の免除の理由  
該当事項はありません。
4. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係  
当社の事業展開については、当社が独自に意思決定を行い実行しており、富士フィルムグループ会社との取引についても同社グループ会社以外の一般取引と同様の取引条件であり、当社の独立性が確保されていると考えております。  
また、当社の役員（取締役）9名のうち、富士フィルムグループ会社との兼務者は1名であり、その兼務の状況は以下のとおりであります。  
(2021 年 5 月 19 日現在)

| 役職     | 氏名   | 富士フィルムグループ会社<br>での役職              | 就任理由                                              |
|--------|------|-----------------------------------|---------------------------------------------------|
| 非常勤取締役 | 伴 寿一 | 富士フィルム株式会社<br>執行役員<br>医薬品事業部副事業部長 | 医薬品業界での豊富な知識と経験を当社の経営強化に活かしていただけるものと判断し、選任しております。 |

5. 支配株主等との取引に関する事項

当社は、富士フイルムホールディングス株式会社の子会社である富士フイルム株式会社とライセンス契約を結んでおり、マイルストーン収入及びライセンス収入の取引が見込まれ、また、富士フイルムグループ会社と抗体研究支援及び抗体販売などの営業取引に加えて、研究開発における業務委託等の取引があります。富士フイルムグループ会社との取引内容・金額は、新規上場申請のための有価証券報告書第5【経理の状況】【注記事項】「関連当事者との取引」及び第2【事業の状況】2【事業等のリスク】(4)業績等に関するリスク⑤特定の取引先への依存についてに、記載しております。

6. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、富士フイルムグループ会社と取引を行う場合にも、客観的かつ公正な取引を行うことを方針としております。この方針のもと、富士フイルムグループ会社との取引は、他の一般取引先と同様に、価格交渉の上で決定しており、少数株主の利益を害することのないように取引を行っております。

以 上